

学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？

■講師

岩中 貴裕（山口学芸大学 教育学部 教授）

平成 19 年 3 月兵庫教育大学連合大学院単位取得退学、平成 21 年 3 月兵庫教育大学にて博士（学校教育学）の学位取得。平成 22 年 4 月から平成 27 年 3 月まで香川大学大学教育センター所属。学内の F D プログラム講師、S P O D フォーラム講師、S P O D 内部派遣講師を担当。現在は山口学芸大学教育学部教授。専門は教室第二言語習得研究。

■プログラム概要

学生の学ぶ意欲を引き出すためには動機づけ理論についての理解が求められます。本講座では動機づけ理論についての講義を受講した後、受講生が協同学習の技法を実際に体験します。講座は以下の流れで実施します。

1. アイスブレイキング・講師自己紹介

グループ内で自己紹介等を行うことによって緊張感をほぐします。

2. 学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは？（講義）

授業を行う際にどのような点に配慮すれば学生の学ぶ意欲を引き出すことができるのかを、自己決定理論に基づいて説明します。

3. 協同学習体験

自分の授業で簡単に導入することができる協同学習の技法を 3 つ（ラウンド・ロビン、シンク・ペア・シェア、ペア学習）体験してもらいます。

4. 事例紹介

講師自身が自分の担当する授業で実践していることを紹介します。

5. まとめ・質疑応答・アンケート

配布資料に基づき、講座の内容を振り返ります。

■主な受講対象

以下の項目のいずれかに該当する教員を対象としています。本講座は受講者による活動がかなりの部分を占めます。活動に積極的に参加できることが受講のための基礎資格となることをご理解ください。

1. 講義経験がない、または数年未満の教員
2. 協同学習の技法に関心のある教員
3. 自分の授業を改善したいと思っている教員

■本プログラムの到達目標

1. 学生の学ぶ意欲を高めるための理論的な枠組み（自己決定理論）を概説することができる。
2. なぜ協同学習が学生の学ぶ意欲を引き出すのか説明することができる。
3. 学生の学ぶ意欲を引き出す授業計画を立てることができる。

■日時・場所

日時：平成 30 年 8 月 31 日（金）10：00～12：00

場所：香川大学幸町北キャンパス